

**製品名: HLA-C ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87747**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:41 kDa; Observed MW:41 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HLA-C
別名	MHC; HLAC; HLC-C; D6S204; PSORS1; HLA-JY3
遺伝子 ID	3107
SwissProt ID	P04222
免疫原	ヒト HLA-C の合成ペプチド

**背景**

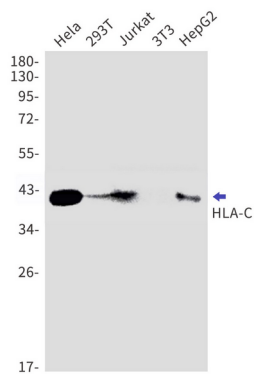
HLA-C は、HLA クラス I 重鎖パラログに属します。このクラス I 分子は、重鎖と軽鎖（β2 ミクログロブリン）からなるヘテロ二量体

です。重鎖は膜に固定されています。クラスI分子は、小胞体腔由来のペプチドを提示することで、免疫系において中心的な役割を果たします。これらはほぼすべての細胞で発現しています。重鎖は約 45 kDa で、その遺伝子には 8つのエクソンが含まれています。エクソン1はリーダーペプチドをコードし、エクソン2と3はペプチドに結合する $\alpha$ 1ドメインと $\alpha$ 2ドメインをコードし、エクソン4は $\alpha$ 3ドメインをコードし、エクソン5は膜貫通領域をコードし、エクソン6と7は細胞質末端をコードします。エクソン2とエクソン3内の多型は、各クラスI分子のペプチド結合特異性を担っています。これらの多型のタイピングは、骨髄移植と腎臓移植において日常的に行われています。100以上のHLA-Cアレルが報告されている[RefSeq提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



HLA-C抗体(1:1000希釈)を使用したHeLa、293T、Jurkat、3T3、HepG2細胞溶解物中のHLA-Cのウエスタンブロット検出。